



八代市立
東陽中学校
学校だより

東陽の旋風

かぜ
～たくす～

令和8年9月11日（金）
NO. 18
文責：御寄 文男

「いつもの日常」から、いよいよ本格スタートへ！

みなさん、2学期が始まって2週間が経ちました。調子はいかがですか。私はなぜかまだふわふわした気分で、どこか足が地に着かないような毎日を過ごしています。



学校では、toyoタイムや駅伝強化練習が始まり、また、来週には定期期末考査や伝統文化学習も始まります。少しずつではありますが、いつもの活気ある日常が戻りつつあることを実感しているところです。

行事も学習も、いよいよ本格的なスタートです。体調管理に気をつけながら、みなさんで**一歩ずつ**進んでいきましょう。

中体連駅伝大会に向けて、いよいよ始動！

来月**10月15日（木）**に、八代中体連**駅伝競走大会**が開催される予定です。今年度は、地震で被災した県営八代運動公園から、**日奈久ドリムランド「シー・湯・遊」**へと会場を移しての実施となります。そして、走者の安全や八代管内の学校も十分な練習ができていないことから、一区間の距離も短縮されることになりました。

東陽中でも例年であれば、暑い夏を乗り越えてこの時期は本格的な練習に励んでいます。7月末以降約**40日ぶり**に今週からのスタートとなります。生徒たちの体力面を考慮し、**少しずつ**体を慣らしながら本番に向けて体力を戻していけるよう配慮してまいります。



一方で、10月7日（水）に予定している現地への**試走**については、会場変更による市の予算の関係上、当初の**バス配置が難しく**なり、現在、まちづくり協議会やPTAの皆様と協議を重ねて移動手段の手配を進めているところです。あらためて様々な場面で地震の影響が出ているんだなあ、と実感しています。なお、10月15日（木）の**大会当日のバス**については既に**確保**できております。

生徒たちがベストを尽くせるよう、職員一同、様々な面から全力でサポートしてまいります。皆様のご理解と温かい応援をよろしくお願いいたします。



東陽の魅力を伝える！

東陽中の特色である**ボランティアガイド**の活動に向けて、生徒たちはこれまで研修を積み、プレゼン力をアップデートしてきました。震災前、私たちは東陽支所、まちづくり協議会、石匠館の皆様のご支援をいただきながら、「**東陽の魅力を熊本のみならず全国へ発信しよう**」と広報活動の打合せを進めていました。

発足当時の想いを引き継ぎ、このボランティアガイドをさらに活性化させ、**地域とともに発展**していけるよう、生徒たちは実践の機会に向けて現在も研修やシミュレーションを重ねています。この充電期間を経て、さらにパワーアップしたガイドをお客様や地域の皆様にお届けできるよう、これからも**一歩一歩**取り組んでまいります。

八代市ホームページより



次なる目標へ！ 定期期末考査に向けて

地震の影響で制限されていた武道館ですが、修復途中ながら「利用可」の判断をいただきました。これにより、来週からの**伝統文化学習**も予定通り実施できる見込みです。季節が移り変わり、少しずつ涼しくなることが待ち遠しい今日この頃ですが、まもなく定期期末考査も始まります。気持ちを切り替え、**学習面**にもしっかりと力を入れて頑張っていきましょう。

